

第2回 大学合唱団オンライン合唱祭 YouTubeで公開 3/15-31

昨年、コロナ禍で苦戦を強いられた大学合唱団がオンラインで演奏動画を配信する合唱祭を開きましたが、今年も3/15~31にわたって開催します。昨年の様子は『おんがく広場』第262号(2024/4/4)  をご覧ください。

https://rkato.sakura.ne.jp/music/ongaku_hiroba_262.pdf

今年もやります！

この合唱祭は全国の大学合唱団がYouTubeで演奏動画を公開する、コロナ禍を乗り越えた新たな企画です。講師の作曲家信長貴富氏が参加団体へコメントします。また視聴者による人気投票もあります。主管は東北大学混声合唱団、実行委員長西谷舜氏、全日本合唱連盟の後援です。

西谷実行委員長あいさつ

新型コロナウイルス感染症の影響で、合唱活動に対して冷たい目が向けられる時期もありました。私が東北大学に入学した2021年は、まだ、大学の部活動・サークル活動に対する厳しい制限がありました。大学の授業もオンラインで行われることが多く、当時は人と顔を合わせることが現在よりも少なかったと記憶しています。

一方で、コロナ禍を契機にオンラインツールの利用者が増え、非対面で人とつながることが容易になったと捉えることもできます。実際に会うことが難しい状況でも、オンラインという手段を用いて人と交流することは可能です。合唱団の活動は再開できても、互いに演奏を聞き合うというような他団体とのつながりを復活させるのは、なかなか難しいのではないかと感じます。大学合唱団オンライン合唱祭は、オンラインという合唱団の人数や開催場所の制約を軽減したうえで、これまで関わりのなかった他団体の演奏を互いに聞き合う場となってほしいという思いを込めて開催しています。遠く離れた地でも、大学合唱団で合唱活動が続いている同年代の仲間は多くいます。きっかけはコロナであったにしろ、私たちはオンラインという交流手段を獲得し、全国規模のつながりを作ることができました。ここで作られた全国の大学合唱団との新たな関わりを一度限りのものにせず、大学合唱団オンライン合唱祭から更に新しいつながりが生まれていくことを期待します。

大学合唱団オンライン合唱祭が、全国の大学合唱団をまずは非対面でつなげ、将来的にはその合唱団同士が顔を合わせて歌えるような交流の輪が広がっていくと嬉しく思います。今回、講師として参加全団体への講評執筆をご快諾していただきました信長貴富先生、カワイ出版早川由章様、昨年度の講師であり今年度も企画段階から多大なるご協力をいただきました山脇卓也先生をはじめ、開催にご尽力いただいた皆様に深く御礼申し上げます。大学合唱団が頑張る姿、そして私たちの情熱あふれる演奏を、是非お聞きください。

<https://sites.google.com/view/univ-chorus-fes-2025/top>

「新歓」につながる活動 指揮者・山脇卓也氏

オンライン合唱祭をコーディネートしている指揮者山脇卓也氏は、この合唱祭に対して協力を呼び掛けています。

これは大学合唱の【新歓活動】につながるフェスティバルです。皆さんの出身団体が出ていなくても、ぜひ広げていただくと嬉しいです。大学にいろんな合唱団があること、この界隈が面白いことをやっている、高校生たちに選択肢の一つとして合唱を考えてもらいたい。そのためにそれぞれの動画についてコメントいただいたり、周囲の方におすすめしていただいたりして、この界隈を盛り上げていただけたらと嬉しく思います。

#オンライン合唱祭2025

今はまだ難しいですが、将来的にはこのフェスティバルが対面で実現できたら面白いなと思っています。どうか多くの方にご参加いただけますよう、特に大学合唱団OBOGの皆さんにはお願いする次第です。

レディースカントート in さいたま 第70回埼玉県合唱祭記念

作曲家のなかにしかかね氏による講習会が埼玉会館で開催されます。6月14日(土)
講習曲：女声合唱組曲『よかったなあ』より「ケヤキ」/女声合唱とピアノのための「花のように 雲のように」より「歌いながら行く」

ピース楽譜あり。申込は埼玉県合唱連盟 email:info@saicl.net まで。

